

- 問1 1867年、徳川慶喜が政権を朝廷に返上した直後、薩摩藩や長州藩らを中心とする倒幕派の働きかけによって発せられた宣言は何ですか。この宣言によって、江戸幕府や将軍職の廃止と、天皇を中心とする新たな政治体制の樹立が明確に示されました。 (2024年 福島県公立入試 類似)
1. 大政奉還 2. 五箇条の御誓文 3. 廃藩置県 4. 王政復古の号令
- 
- 問2 19世紀後半のイギリス植民地支配下のインドにおいて、主要な港湾都市と内陸都市を結ぶ鉄道網が急速に整備された主な目的として、最も適切な説明はどれですか。 (2023年 東京都公立入試 類似)
1. 宗教聖地への巡礼者を運び、各民族の文化的な独立を支援するため 2. 大西洋と太平洋を結ぶ最短の交易ルートを確保し、中継貿易を盛んにするため 3. 内陸部で生産された綿花を効率よく輸出するとともに、支配を拡大するため 4. 南アメリカから輸入した鉄鉱石を内陸部の製鉄所へ輸送するため
- 
- 問3 明治初期の様子を描いた劇において、徴兵検査に合格した次男が家を離れることになり、さらに満6歳になった末っ子が小学校に通い始めることで、貴重な労働力を失うことを嘆く農民一家の場面があります。このような国民の負担増を伴う改革を明治政府が推し進めた、最大の目的は何ですか。 (2023年 島根県公立入試 類似)
1. 軍事力を強め、経済を発展させて欧米に並ぶ国力をつけるため 2. 藩を廃止して県を置くことで、中央政府による統治を徹底するため 3. 土地の所有権を明確にし、地価の3%を現金で徴収して税収を安定させるため 4. 江戸時代の身分制度を廃止して、すべての国民を平等にするため
- 
- 問4 1873年(明治6年)に実施された地租改正において、それまでの年貢(租税)の仕組みから大きく変更された点について、納税の基準と方法の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2016年 静岡県公立入試 類似)
1. 基準を土地の値段である「地価」とし、納める方法を「米」とした。 2. 基準を土地の値段である「地価」とし、納める方法を「現金」とした。 3. 基準をその年の収穫量である「石高」とし、納める方法を「米」とした。 4. 基準をその年の収穫量である「石高」とし、納める方法を「現金」とした。
- 
- 問5 明治政府の有力者に関する説明として正しい人物を選びなさい。この人物は岩倉使節団の一員として欧米諸国を視察して帰国した後、政府内で対立した西郷隆盛らの「征韓論」に反対しました。その後、内務省を設置して初代の内務卿となり、日本の近代化を目指して殖産興業政策を強力に推進しました。 (2016年 愛媛県公立入試 類似)
1. 大久保利通 2. 木戸孝允 3. 伊藤博文 4. 板垣退助
- 
- 問6 明治政府が1871年に、全国の藩主を東京へ移住させ、地方に府知事や県令を派遣した最大の理由は何ですか。 (2022年 愛媛県公立入試 類似)
1. 地方の軍事力や政治権力を解体し、政府が全国を直接支配する中央集権国家を築くため 2. 鎖国体制の影響が残る地方の保守勢力を説得し、キリスト教の布教を全国で認めるため 3. 地租改正によって得られる税収を、各藩が独自に管理できるように権限を分散させるため 4. 旧藩主たちの経済的困窮を救うため、華族としての地位を与えて東京で保護するため
- 
- 問7 明治政府の重鎮である大久保利通が、1873年に内務省を設置して自ら初代内閣卿に就任し、強力に政治を推し進めた背景にある考え方として、最も適切なものはどれですか。 (2020年 岐阜県公立入試 類似)
1. 国民の声を広く政治に反映させるため、速やかに国会を開設して政党政治を確立する必要があると考えた。 2. 欧米諸国に対抗するため、国内の治安維持と産業の育成(殖産興業)を一体化して推進する必要があると考えた。 3. 武士の特権を維持することで、地方での反乱を未然に防ぎ、不平士族の不満を解消しようと考えた。 4. 天皇を中心とした中央集権体制を固めるため、廃藩置県を断行し、江戸時代の幕藩体制を完全に否定しようと考えた。
- 
- 問8 明治維新において中央集権国家の確立を目指して行われた「版籍奉還」について、その内容と状況を正しく説明しているものはどれか。 (2023年 香川県公立入試 類似)
1. 全国の藩を完全に廃止して県を置き、中央政府から派遣された官吏が地方の行政を担うようになった。 2. 藩主が土地と人民の支配権を天皇に返上し、改めて政府から知藩事に任命されて旧領地の統治にあたった。 3. 土地の所有者に地券を発行し、収穫量ではなく地価の3%を税として現金で納めさせる制度を確立した。 4. 武士の特権を廃止して徴兵令を布告し、身分に関わらずすべての国民に兵役の義務を課した。
- 
- 問9 1889年に発布された大日本帝国憲法の作成にあたり、明治政府が手本とした国の制度とその背景に関する記述として、最も適切なものはどれですか。 (2017年 岐阜県公立入試 類似)
1. 国民主権を重視するフランスの憲法を参考にし、議会の権限を最大化した。 2. 地方自治と三権分立が徹底されているアメリカの憲法を参考に、新しい法体系を築いた。 3. 天皇の権限が強いドイツ(プロイセン)の憲法を参考に、近代国家の枠組みを整えた。 4. 成文化された憲法を持たないイギリスの慣習法を参考に、日本の伝統に合わせた制度を導入した。
- 
- 問10 1867年に徳川慶喜が政権を朝廷に返上しましたが、倒幕派の諸藩は天皇中心の新政権を樹立するため、ある宣言を行いました。この宣言をきっかけとして、翌1868年から新政府軍と旧幕府軍との間で発生した約1年半にわたる内戦の名称として正しいものはどれですか。 (2020年 香川県公立入試 類似)
1. 大政奉還によって始まった西南戦争 2. 王政復古の号令によって始まった戊辰戦争 3. 廃藩置県によって始まった日清戦争 4. 版籍奉還によって始まった西南戦争
- 
- 問11 1872年の制度公布後、長野県の中込学校のように、洋風の塔を持つ木造の学校建築が各地で建設された。この制度に基づき、政府が全国に最も優先して設置を進めた教育機関はどれか。 (2020年 愛知県公立入試 類似)
1. 師範学校 2. 小学校 3. 藩校 4. 工部大学校
- 
- 問12 かつての薩摩藩・長州藩・土佐藩・肥前藩の4藩による連合が発足してから150年を迎えることを記念し、近年ではこれらの地域が連携して広域的な観光プロジェクトを実施しています。この4藩が中心となって江戸幕府を倒したのち、明治政府によって進められた政治・経済・社会の近代化を目指した一連の改革を何といいますか。 (2017年 沖縄県公立入試 類似)
1. 殖産興業 2. 文明開化 3. 地租改正 4. 明治維新